

学校教育目標

豊かな心、確かな学力、たくましい気力・体力を備えた子の育成

《児童の実態》

- ・地域の行事に参加する児童が多い。
- ・学校に行くことや授業を楽しんでいる児童が多い。
- ・家庭学習（通塾を含む）の時間が短い。
- ・話し合いの良さを実感している児童が少ない。

※全国学力・学習状況調査から

《目指す子どもの姿》

- ・自ら考え行動する子
- ・学びを深める子
- ・進んで運動する子

《地域・保護者の願い》

- ・将来、地域のために貢献できる人になってほしい。
- ・友だちと仲よく学校生活を送ってほしい。
- ・思いやりのある子、優しい子に育ててほしい。
- ・確かな学力を身に付けてほしい。
- ・健康で安全に過ごしてほしい。

《令和2年度の重点目標》

- ・児童活動の活性化
- ・対話的な学びの充実
- ・運動習慣の形成

豊かな心

- 児童活動の活性化
 - ・学級会の充実
 - ・児童会・委員会の充実
 - ・たてわり活動の充実
- 道徳教育の充実
 - ・水曜日を道徳の日に設定
 - ・「第〇回道徳」と板書
 - ・「考え、議論する道徳」の実践
- 清掃指導の徹底
 - ・「もくもく掃除」の実施
- 凡事徹底
 - ・全校一致の取組

確かな学力

- 主体的・対話的で深い学びを実現する授業
 - ・「読み解く力」向上のための研究推進（県事業）
 - ・言語活動の充実
- つけたい力の明確化
 - ・指導要領に準拠した目標
- モジュール授業の活用
 - ・国語科授業の実施
 - ・ガッテンプリントの活用
- 情報教育の推進
 - ・ICTの活用促進
 - ・学校図書館の有効活用

たくましい気力・体力

- 体力向上
 - ・体力づくりコーナーの設置
 - ・体育科授業の予備運動活用
 - ・マラソン、縄跳びなど、季節に応じた運動期間の実施
- 保健・安全教育
 - ・生活リズムの確立
 - ・感染症予防のための生活習慣の徹底
 - ・歯みがき指導の徹底

教員の指導力向上

〈校内研究主題〉
主体的に学び、高め合う子の育成
～自分の思いや考えを伝え合い、学びを深める子をめざして～

《保護者との連携》

- ・教育相談の充実
- ・Web ページや各種通信等での情報発信
- ・メール配信による緊急連絡
- ・保護者アンケートの実施
- ・各種PTA活動

《目指す教員像》

- 特別支援教育の視点
 - ・ユニバーサルデザインの授業づくり
 - ・児童の教育的ニーズに応じた支援
 - ・医療、福祉との連携
 - ・組織的対応
- 国語科の授業力
 - ・生き生きと話したり聞いたりする授業
 - ・互いの発言を認め、学び合う授業
 - ・主体的に学習に臨む授業

OJT により学び合う教員集団

《地域との連携》

- ・学校運営協議会の設置
- ・「寺小屋ネットかみてる」による学校支援
- ・「夢プロご飯」の実施
- ・読み聞かせボランティア